

日本酒海外へ発信 仏のソムリエ招き 岐阜でセミナー

フランスで活躍するトップソムリエを招き、日本酒の魅力を発信する日本酒海外販路開拓セミナーが一月三十一日、岐阜市の都ホテル岐阜長良川で開かれた。酒販業者や飲食店関係者ら約百人が参加した。

ティスティングには、県内の地酒十二種が出品さ



日本酒を講評する審査委員。岐阜市の都ホテル岐阜長良川で

れ、ソムリエ七人が講評。飛騨市の渡辺酒造店の純米大吟醸「蓬萊」をティスティングしたグザビエ・チュイザ審査委員長は「糖度とさわやかな酸味が伝統的な製法でバランスよく混ざっている。何かを食したい感情をかき立てる」と話した。(藤矢大輝)